

大槌都市計画下水道変更理由書

大槌町では、平成4年に下水道全体計画を策定し、平成4年12月21日に都市計画決定を行い、平成5年度より下水道整備を進めてきた。平成23年の東日本大震災では中心市街地等に甚大な被害が発生したため、都市計画を根幹から見直し、防災集団移転促進事業や被災市街地復興土地区画整理事業等の復興事業に併せて公共下水道の整備を進めてきた。

今回の変更理由は、用途地域の見直しに伴い大槌都市計画下水道の排水区域を変更するものである。

既決定排水区域面積 約 393ha
変更決定排水区域面積 約 383ha (約-10ha)